

第209回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年4月期 —

〔調査方法〕

会員企業177社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

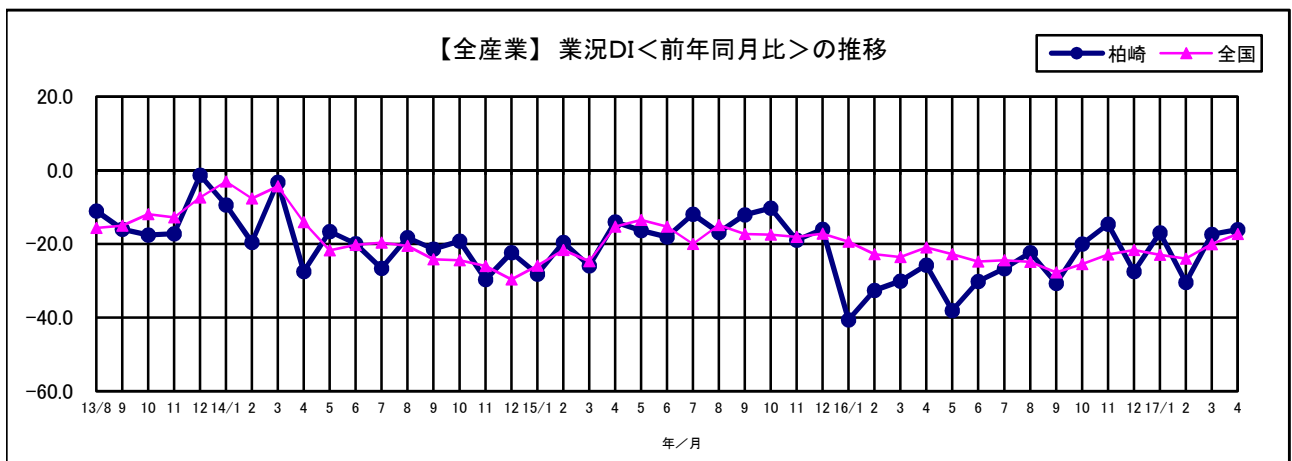
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	40	47	25	30	35	177
回答数	34	36	15	18	28	131
回答率(%)	85.0%	76.6%	60.0%	60.0%	80.0%	74.0%

◆概況(全産業合計)

項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月~7月
業況	柏崎	▲ 14.6	▲ 27.5	▲ 17.0	▲ 30.5	▲ 17.4	▲ 16.1	▲ 30.5
	全国	▲ 22.9	▲ 21.7	▲ 23.0	▲ 24.0	▲ 20.1	▲ 17.3	▲ 17.5
売上	柏崎	▲ 16.2	▲ 25.6	▲ 16.6	▲ 35.0	▲ 19.4	▲ 19.0	▲ 28.8
	全国	▲ 19.0	▲ 16.0	▲ 19.8	▲ 21.8	▲ 16.2	▲ 10.0	▲ 13.4
採算	柏崎	▲ 23.1	▲ 24.0	▲ 20.9	▲ 35.5	▲ 19.1	▲ 19.9	▲ 31.3
	全国	▲ 20.3	▲ 19.1	▲ 21.4	▲ 21.7	▲ 17.4	▲ 14.3	▲ 16.4
資金繰り	柏崎	▲ 13.5	▲ 14.3	▲ 13.5	▲ 13.8	▲ 8.7	▲ 9.7	▲ 14.1
	全国	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 11.8	▲ 12.2	▲ 9.3	▲ 7.5	▲ 9.6
仕入単価	柏崎	▲ 22.5	▲ 28.2	▲ 26.3	▲ 27.5	▲ 28.2	▲ 29.3	▲ 27.0
	全国	▲ 25.6	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 25.9	▲ 29.7	▲ 32.3	▲ 31.6
従業員	柏崎	14.6	16.3	9.3	15.8	21.8	18.7	20.5
	全国							21.0
資金借入難易感	柏崎	4.3	1.3	3.0	▲ 0.3	3.8	2.7	1.9



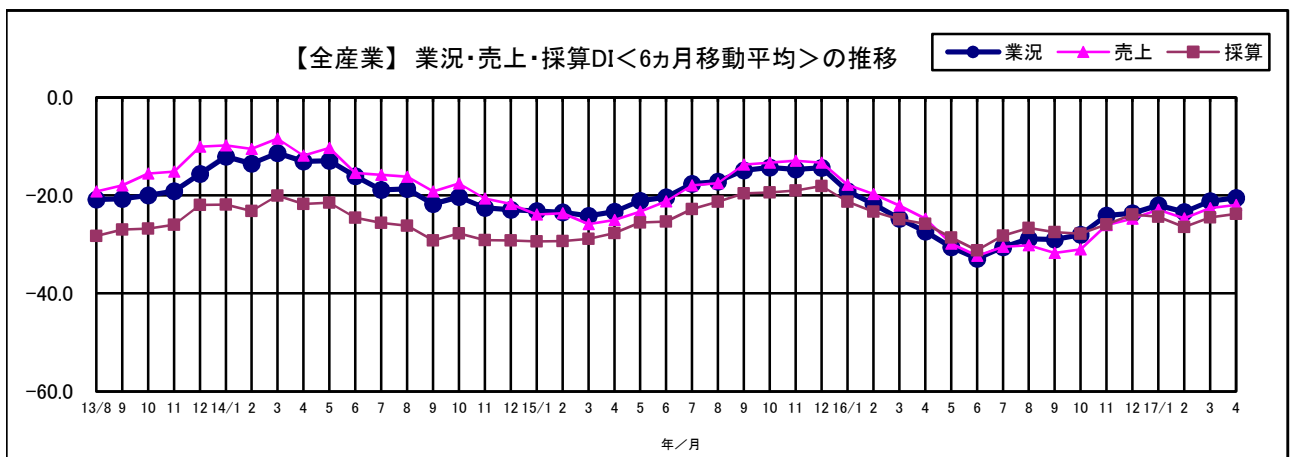
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲16.1となり、前月からほぼ横ばいであった。売上・採算・資金繰りDIも横ばいであった。

4月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

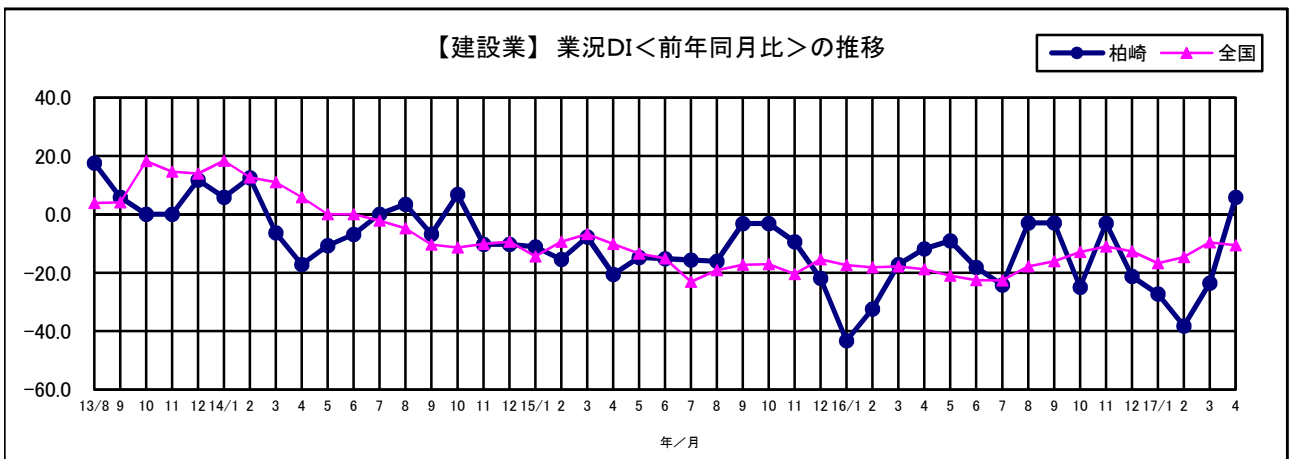
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

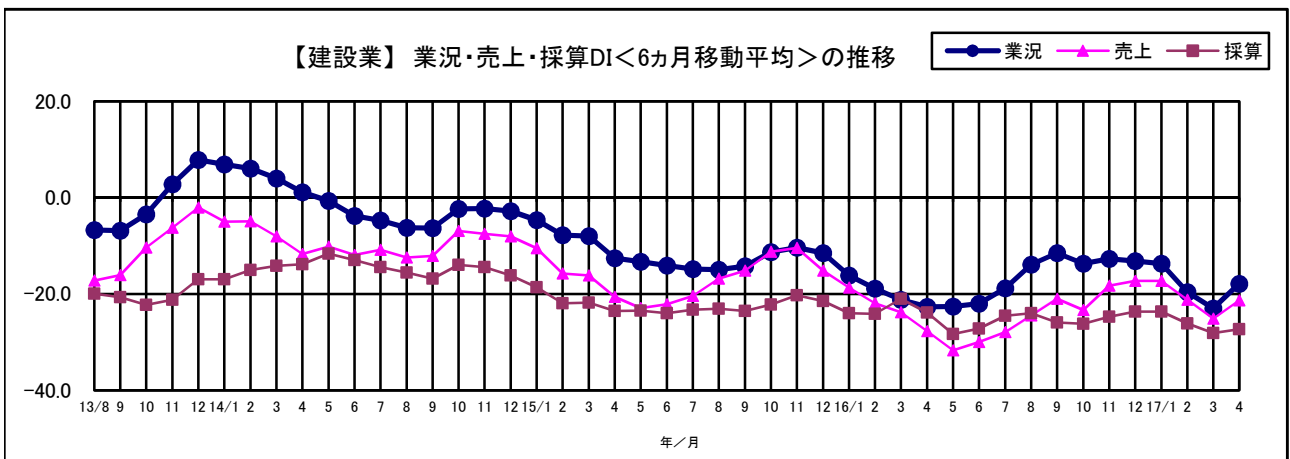
項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 3.0	▲ 21.2	▲ 27.3	▲ 38.2	▲ 23.5	5.9	▲ 26.5
	全国	▲ 11.0	▲ 12.7	▲ 16.7	▲ 14.6	▲ 9.6	▲ 10.6	▲ 18.3
売上	柏崎	▲ 9.1	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 35.3	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 32.4
	全国	▲ 8.8	▲ 8.5	▲ 14.7	▲ 8.9	▲ 8.2	▲ 5.3	▲ 13.0
採算	柏崎	▲ 27.3	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 38.2	▲ 26.5	▲ 26.5	▲ 32.4
	全国	▲ 10.5	▲ 15.3	▲ 16.4	▲ 14.1	▲ 9.1	▲ 11.5	▲ 18.3
資金繰り	柏崎	▲ 24.2	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 20.6	▲ 5.9	▲ 17.6	▲ 14.7
	全国	▲ 5.7	▲ 5.1	▲ 8.2	▲ 6.0	▲ 3.5	1.2	▲ 6.2
仕入単価	柏崎	▲ 21.2	▲ 24.2	▲ 21.2	▲ 26.5	▲ 26.5	▲ 26.5	▲ 26.5
	全国	▲ 21.9	▲ 22.4	▲ 24.6	▲ 27.4	▲ 33.5	▲ 36.5	▲ 33.7
従業員	柏崎	21.2	18.2	0.0	5.9	20.6	14.7	20.6
	全国							25.7
資金借入難易感	柏崎	▲ 6.1	0.0	6.1	▲ 5.9	2.9	2.9	2.9



業況DIは5.9となり、前月のマイナス値からプラスに転じた。売上DIはマイナス幅が縮小、採算DIは横ばい、資金繰りDIはマイナス幅が拡大した。

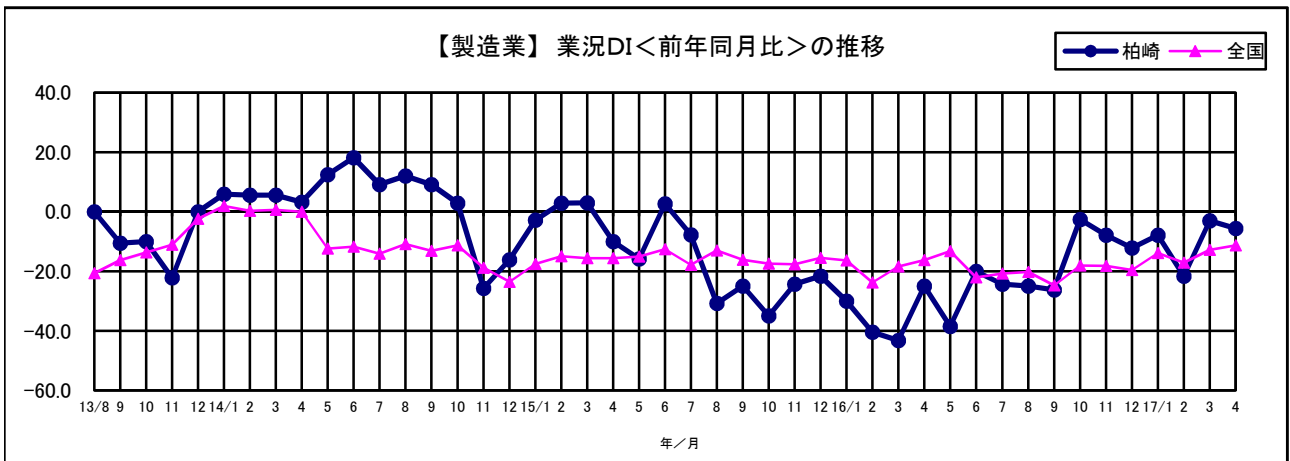
先行きについては、業況DIはマイナス値に下降、売上・採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはマイナス幅が若干縮小している。

【移動平均分析(建設業)】



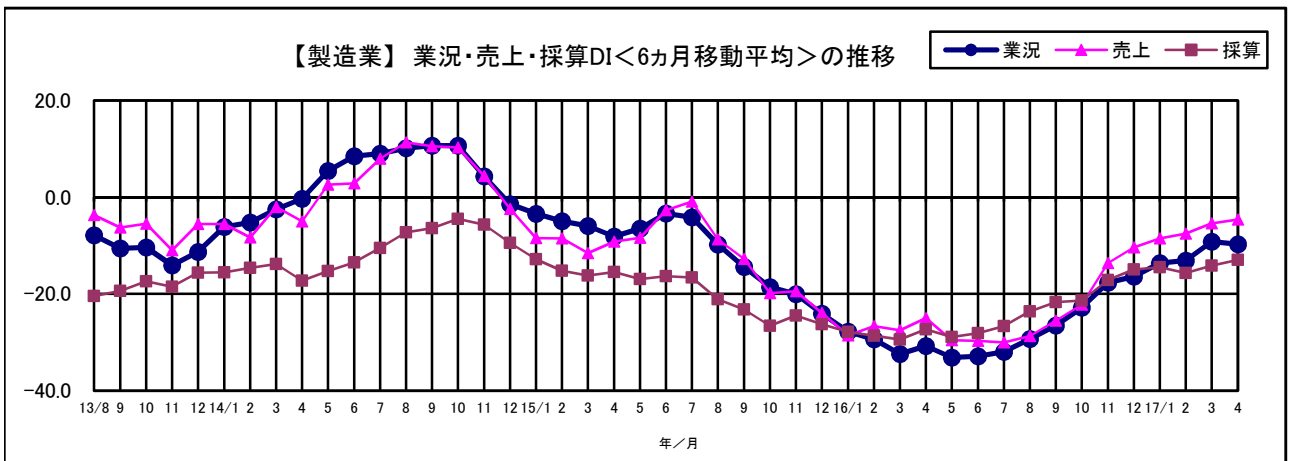
【製造業】

項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 7.9	▲ 12.1	▲ 7.9	▲ 21.6	▲ 3.0	▲ 5.6	▲ 13.9
	全国	▲ 18.2	▲ 19.6	▲ 13.9	▲ 17.1	▲ 12.8	▲ 11.3	▲ 11.3
売上	柏崎	7.9	▲ 3.0	▲ 13.2	▲ 13.5	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 5.6
	全国	▲ 16.6	▲ 17.3	▲ 16.6	▲ 16.0	▲ 11.1	▲ 4.9	▲ 8.7
採算	柏崎	▲ 2.6	▲ 12.1	▲ 13.2	▲ 32.4	▲ 9.1	▲ 8.3	▲ 16.7
	全国	▲ 18.0	▲ 16.8	▲ 10.7	▲ 13.3	▲ 11.4	▲ 6.4	▲ 11.4
資金繰り	柏崎	▲ 2.6	▲ 21.2	▲ 10.5	▲ 8.1	▲ 6.1	0.0	▲ 2.8
	全国	▲ 10.6	▲ 12.1	▲ 10.5	▲ 11.5	▲ 7.7	▲ 6.4	▲ 7.7
仕入単価	柏崎	▲ 18.4	▲ 21.2	▲ 28.9	▲ 35.1	▲ 33.3	▲ 36.1	▲ 27.8
	全国	▲ 14.3	▲ 19.5	▲ 21.6	▲ 23.8	▲ 28.2	▲ 30.6	▲ 33.3
従業員	柏崎	2.6	3.0	2.6	16.2	21.2	19.4	25.0
	全国							11.1
資金借入難易感	柏崎	15.8	9.1	23.7	10.8	15.2	16.7	13.9



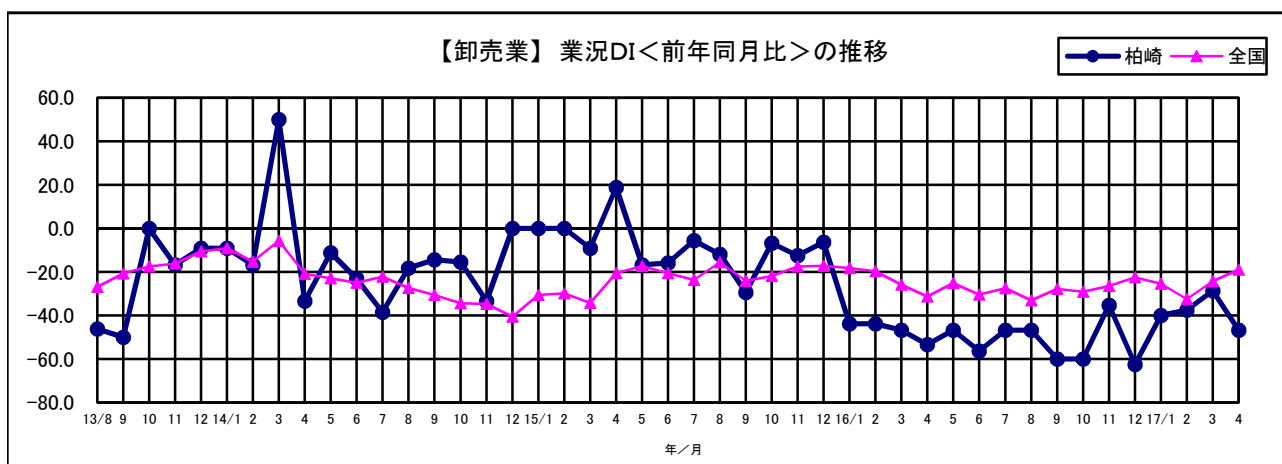
業況DIは▲5.6となり、前月から2.6ポイント悪化した。売上・採算DIはほぼ横ばい、資金繰りDIはマイナス幅が縮小してゼロとなった。
 先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(製造業)】



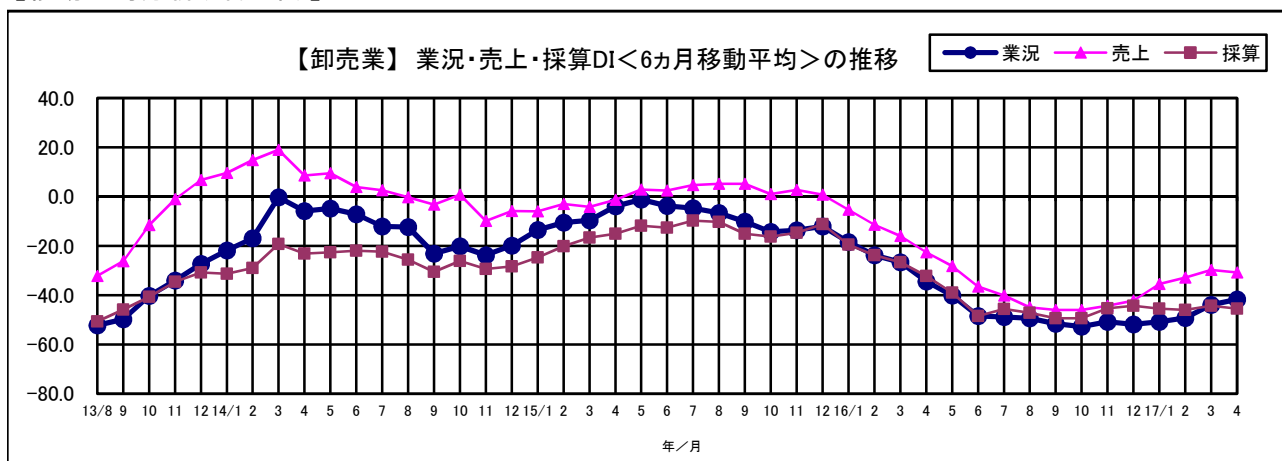
【卸売業】

項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 35.3	▲ 62.5	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 46.7	▲ 26.7
	全国	▲ 26.4	▲ 22.5	▲ 25.4	▲ 32.5	▲ 24.2	▲ 18.9	▲ 18.9
売上	柏崎	▲ 29.4	▲ 43.8	▲ 13.3	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 46.7	▲ 20.0
	全国	▲ 19.4	▲ 3.0	▲ 14.3	▲ 19.6	▲ 13.3	▲ 2.2	▲ 9.4
採算	柏崎	▲ 29.4	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 53.3	▲ 40.0
	全国	▲ 13.8	▲ 11.3	▲ 19.6	▲ 19.6	▲ 12.1	▲ 7.8	▲ 12.8
資金繰り	柏崎	▲ 11.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 7.1	▲ 26.7	▲ 26.7
	全国	▲ 11.3	▲ 2.4	▲ 8.9	▲ 5.5	▲ 4.2	▲ 2.2	▲ 4.5
仕入単価	柏崎	▲ 23.5	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 12.5	▲ 35.7	▲ 33.3	▲ 20.0
	全国	▲ 33.1	▲ 31.0	▲ 27.5	▲ 21.6	▲ 28.5	▲ 31.3	▲ 30.7
従業員	柏崎	17.6	12.5	6.7	12.5	21.4	20.0	13.3
	全国							16.3
資金借入難易感	柏崎	11.8	12.5	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0



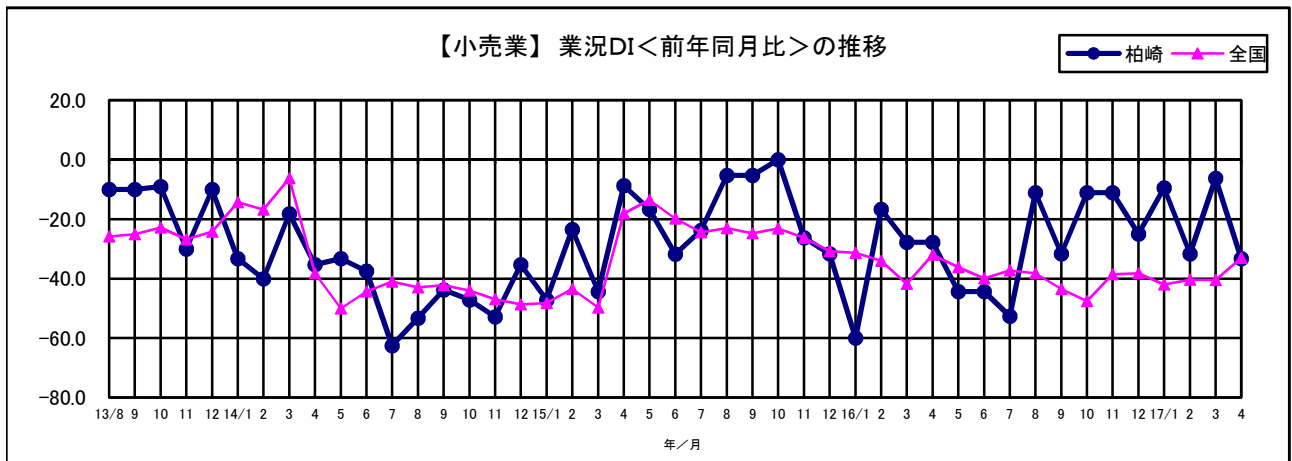
業況DIは▲46.7となり、前月から18.1ポイント悪化した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が拡大した。先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が縮小、資金繰りDIは横ばいとなっている。

【移動平均分析(卸売業)】



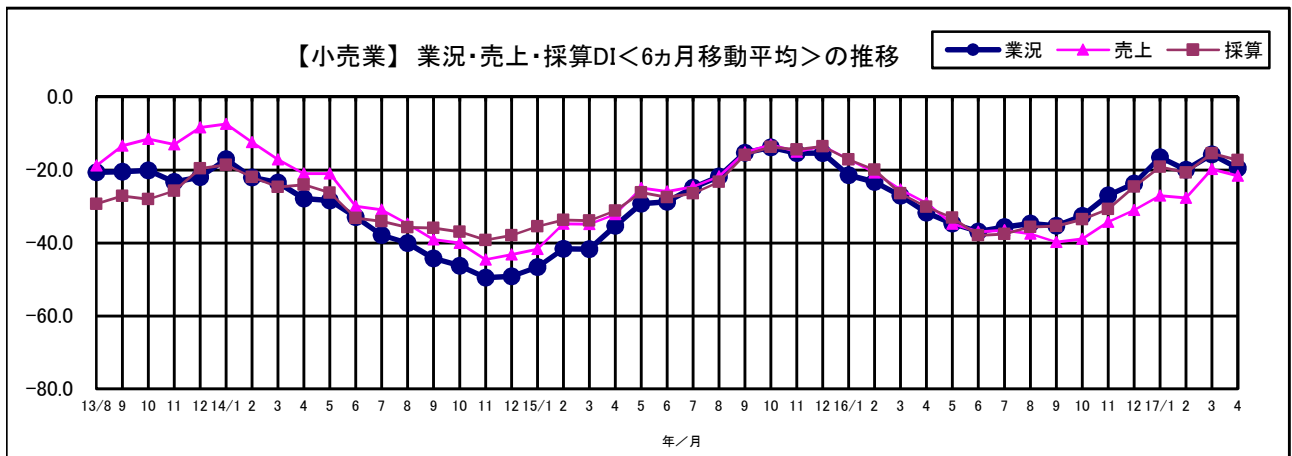
【小売業】

項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 9.5	▲ 31.6	▲ 6.3	▲ 33.3	▲ 61.1
	全国	▲ 38.5	▲ 38.2	▲ 42.0	▲ 40.4	▲ 40.5	▲ 33.0	▲ 30.6
売上	柏崎	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 26.3	0.0	▲ 27.8	▲ 66.7
	全国	▲ 31.9	▲ 35.7	▲ 38.7	▲ 38.9	▲ 37.1	▲ 24.6	▲ 26.3
採算	柏崎	▲ 22.2	▲ 18.8	▲ 14.3	▲ 26.3	0.0	▲ 22.2	▲ 50.0
	全国	▲ 35.3	▲ 35.0	▲ 40.7	▲ 38.1	▲ 33.4	▲ 28.3	▲ 26.5
資金繰り	柏崎	▲ 22.2	▲ 6.3	▲ 19.0	▲ 15.8	▲ 12.5	▲ 27.8	▲ 33.3
	全国	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 21.5	▲ 22.5	▲ 20.2	▲ 18.3	▲ 17.2
仕入単価	柏崎	▲ 22.2	▲ 25.0	▲ 19.0	▲ 21.1	▲ 12.5	▲ 5.6	▲ 5.6
	全国	▲ 30.4	▲ 29.2	▲ 25.9	▲ 25.7	▲ 26.4	▲ 29.0	▲ 28.4
従業員	柏崎	11.1	12.5	14.3	21.1	12.5	5.6	0.0
	全国							21.4
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.6	0.0	▲ 9.5	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 11.1



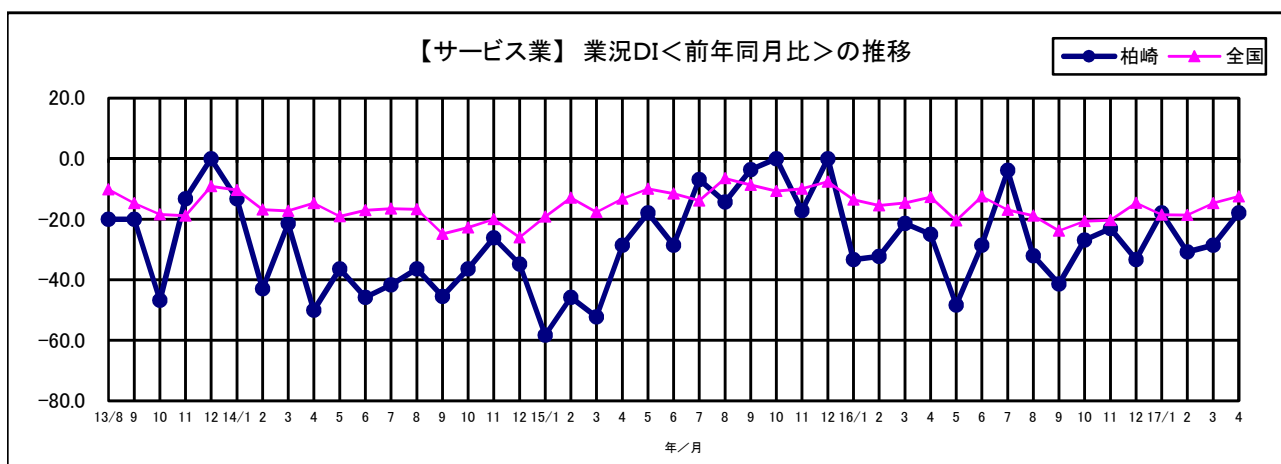
業況DIは▲33.3となり、前月から27.0ポイント悪化した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が拡大した。先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が大きく拡大しており、非常に厳しい見通しを示している。

【移動平均分析(小売業)】



【サービス業】

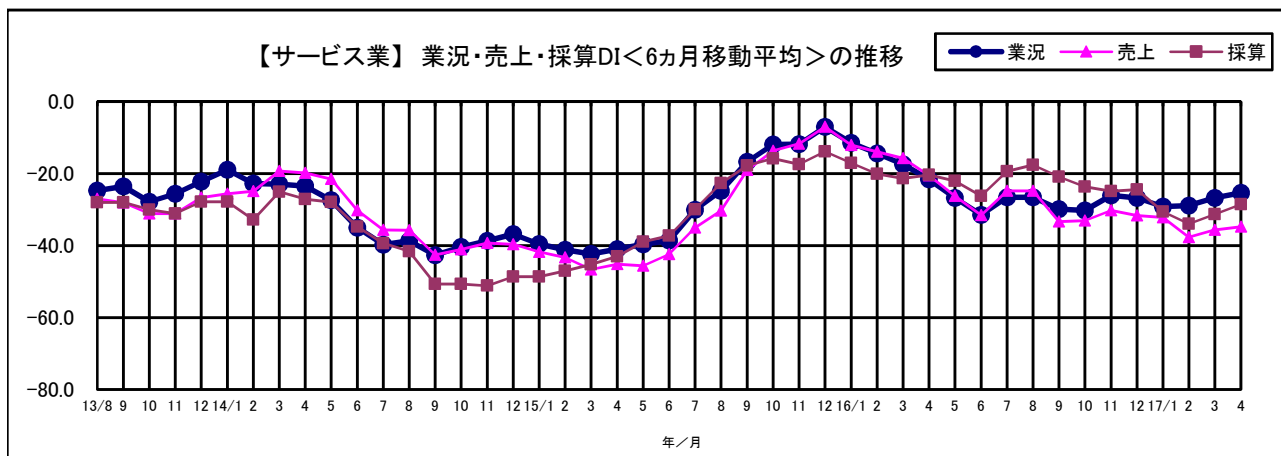
項目		16年11月	16年12月	17年1月	17年2月	17年3月	17年4月	先行き見通し 5月～7月
業況	柏崎	▲ 23.1	▲ 33.3	▲ 17.9	▲ 30.8	▲ 28.6	▲ 17.9	▲ 28.6
	全国	▲ 20.3	▲ 14.6	▲ 18.5	▲ 18.6	▲ 14.7	▲ 12.5	▲ 11.0
売上	柏崎	▲ 34.6	▲ 40.7	▲ 7.1	▲ 61.5	▲ 42.9	▲ 21.4	▲ 25.0
	全国	▲ 16.6	▲ 8.0	▲ 12.1	▲ 22.1	▲ 9.8	▲ 8.7	▲ 8.6
採算	柏崎	▲ 38.5	▲ 29.6	▲ 25.0	▲ 38.5	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 28.6
	全国	▲ 18.6	▲ 13.5	▲ 19.2	▲ 21.8	▲ 17.9	▲ 14.7	▲ 12.9
資金繰り	柏崎	▲ 11.5	▲ 11.1	▲ 10.7	▲ 11.5	▲ 10.7	3.6	▲ 7.1
	全国	▲ 12.1	▲ 5.3	▲ 8.5	▲ 11.2	▲ 7.8	▲ 7.1	▲ 9.4
仕入単価	柏崎	▲ 26.9	▲ 37.0	▲ 32.1	▲ 30.8	▲ 32.1	▲ 39.3	▲ 42.9
	全国	▲ 32.6	▲ 38.2	▲ 34.1	▲ 29.5	▲ 32.4	▲ 34.8	▲ 31.8
従業員	柏崎	23.1	29.6	17.9	19.2	28.6	28.6	32.1
	全国							30.1
資金借入難易感	柏崎	3.8	▲ 7.4	▲ 7.1	▲ 7.7	▲ 3.6	0.0	0.0



業況DIは▲17.9となり、前月から10.7ポイント改善した。売上・採算DIもマイナス幅が縮小、資金繰りDIはプラスに転じた。

先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはマイナスに転じている。

【移動平均分析(サービス業)】



◆4月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

- ・新卒社員の研修を実施している。障害者雇用を積極的に進めている。(機械金属製造業)
- ・仕入価格が急上昇したが、売値の交渉は追いついていない。全て一律に値上げを宣言できない為、材料の値上がりを前面に出して時間をかけてでもユーザーに認めてもらう必要があるが、これが一番難しい。(機械金属製造業)
- ・材料である紙の価格が上昇。業界内の競争に加え、市況は悪く価格に転嫁できない。値下げ圧力も高い。(その他の製造業)

<卸売業>

- ・浜浜は極端な不漁で、主要魚種の「鯛」「ひらめ」「めばる」等が大きく減少した。冷凍輸入魚は今後も高値で推移する。(食料品卸売業)

<サービス業>

- ・歓送迎会の需要もなく、例年並みに業況は低迷したまま推移した。(一般サービス業)
- ・イベントへの参加と多人数の宴会があったため、売上は前年を超えた。しかし、ゴールデンウィークに入って入館者が大きく減った。(当店から見て)曜日回りが悪いことが原因と思われる。(一般サービス業)

◆参考:全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「補正予算による公共工事の発注が多く、受注量を十分に確保できたため、売上は改善した。ただし、人手不足で受注機会を損失しているため、これ以上の売上拡大は見込めない」(一般工事業)、「業者間の価格競争が厳しい中、人件費や外注費、資材価格が上昇しており、適正利益の確保が難しい」(管工事業)

<製造業>

「原材料価格が上昇したものの、売上高の伸びが上回り、採算は確保できている。更なる売上改善を見込むため、正規、非正規問わず採用を増やす予定」(電子部品製造業)、「輸出が好調なため売上は改善したが、地政学的リスクの高まりを主因とした円高進行に加え、販売先からの単価引き下げや短納期要請などにより、今後は厳しい経営環境が見込まれる」(自動車部品製造業)

<卸売業>

「東京オリンピックなど再開関連からの引き合いが多く、売上は改善した。少なくとも当面は安定した需要がありそうだ」(建設資材卸売業)、「カット野菜などの加工品の売上は増加傾向にあるが、物流コストの上昇が顕著。販売価格への転嫁は難しく、採算が圧迫されている」(農産物卸売業)

<小売業>

「目立った売れ筋商品は無いが、品質の高い日本製商品への人気は底堅く、インバウンド需要は堅調」(化粧品小売業)、「消費の二極化が進み、富裕層による高額品販売は堅調なもの、中間層の節約志向が根強く、全体の売上は微減した。インターネット通販では味わえない実店舗の臨場感を活かした催事を開催し、巻き返しを図りたい」(百貨店)

<サービス業>

「受注量が増加したことに加え、受注単価も上昇傾向にあり、売上は好調。だが、技術者不足による外注費の増加が課題」(ソフトウェア業)、「例年に比べ桜が満開になるまでに時間がかかったことで、前年より多くのお花見客が来店した。従業員の時給を上げたことに加え、仕入価格も上昇しているため、価格改定を検討している」(飲食業)